

# 平成29年度 可児市水道事業会計当初予算編成の基本方針

## 1 水道事業の運営方針

### 「安全・安心な水道水を安定的に供給する」

○計画的な施設整備と水質管理の向上を図り、安全・安心な水道水を安定的に供給します。

○経費の節減に努め、経営基盤を強化します。

【経営基盤の強化】・建設コストの縮減や経常経費の節減（窓口・徴収業務などの民間委託、資産運用）などによる経営効率化の推進

【水道施設の整備更新】・水道施設の計画的な更新整備、配水区域の再編整備などによる安定した水道水の確保

【水道施設及び水道管路の耐震化の計画的な推進】

・水道施設（目標 平成31年度）及び水道管路（目標 平成43年度）の耐震化の計画的な推進

【水質管理及び災害対策】・水安全計画に基づくより高いレベルでの供給水質の確保

・災害時における危機管理体制の構築と飲料水の確保

## 2 平成29年度当初予算編成の基本方針

平成28年7月28日付け「平成29年度当初予算編成について」で示された、「平成29年度の市政の運営方針」と「平成29年度予算編成の基本方針」に基づき、重点事業点検報告書による検証(自己点検)を実施するとともに、重点事業調査を作成することで先を見据えた計画的な予算を編成します。

下記重点事業を推進し、水道事業の運営方針に定めるとおり、安全・安心な水道水の安定的な供給に取り組みます。

【重点事業】(可児市政4つの柱と重点事業の一つ「まちの安全づくり」への貢献事業)

### ①水道施設等耐震化事業

耐震性能が劣る配水場・ポンプ場については、平成26年度から平成31年度までに耐震補強工事を実施する。

基幹管路(送水管および主要な配水管)については、平成26年度から平成43年度までに布設替工事を実施して耐震化を図る。

これにより、近い将来発生が予想される東海・東南海地震等の大規模地震の影響被害を最小限に食い止めることができ、被災時における応急給水体制の強化を図ることができる。

#### ◎平成29年度実施事業

- ・中区配水場耐震補強修繕工事(平成28年度からの継続事業)
- ・大森ポンプ場耐震補強修繕工事
- ・第2低区系送水管布設替工事(平成27年度からの継続事業)
- ・長洞～光陽台送水管布設替工事
- ・長坂～緑基幹管路実施設計業務
- ・長山～緑ヶ丘基幹管路実施設計業務
- ・低区～とうのう病院基幹管路実施設計業務

### ②配水ブロック統廃合整備事業

耐震性能が劣る鳩吹台配水池を廃止し、鳩吹台配水ブロックを隣接する虹ヶ丘配水ブロックに統合するために、鳩吹台と虹ヶ丘を結ぶ配水連絡管を整備するとともに、虹ヶ丘に新配水池を建設する。

これにより、近い将来発生が予想される東海・東南海地震等の大規模地震における応急給水体制の強化を図ることができる。合わせて、配水池を集約することにより中長期にわたる維持管理費が低減でき、水道事業の安定経営にも寄与できる。

#### ◎平成29年度実施事業

- ・虹ヶ丘配水池建設工事(平成28年度からの継続事業)

重点事業説明シート

重点方針	まちの安全づくり					所属	水道部 水道課						
総合計画	4	-	3	-	1	総合戦略	-	-	予算額	千円			
事業名	水道施設等耐震化事業					会計	水道	款	項	目			
事業期間	終期あり	平成 26 年度 ~ 平成 43 年度											
4年後 に実現 したい 姿	施設(配水場・ポンプ場)の耐震補強工事が平成31年度に完了し、被災時における応急時の飲料水確保を図ります。												

**実施内容**

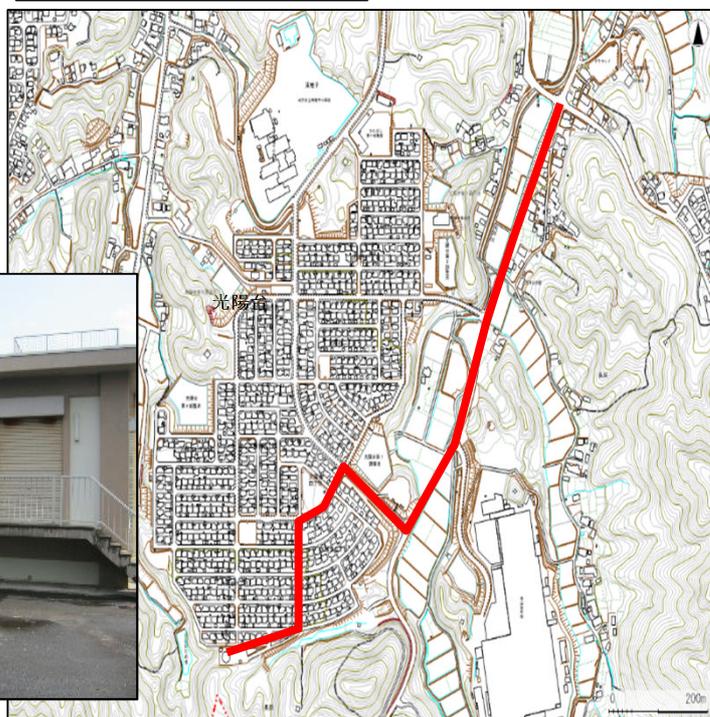
耐震性能が劣る施設(配水場・ポンプ場)の耐震補強工事を平成26年度から平成31年度にかけて実施するとともに、基幹管路(送水管および主要な配水管)については、平成26年度から平成43年度にかけて布設替工事を実施して耐震化を図ります。これにより、南海トラフ地震等の大規模災害時の影響被害を最小限に食い止めることができ、被災時における応急給水体制の強化を図ることができます。

第2低区系送水管布設替工事



若葉台  
愛岐ヶ

(長洞~光陽台)送水管布設替工事



光陽台

**説明資料(写真・地図等)**



中区配水場耐震補強修繕

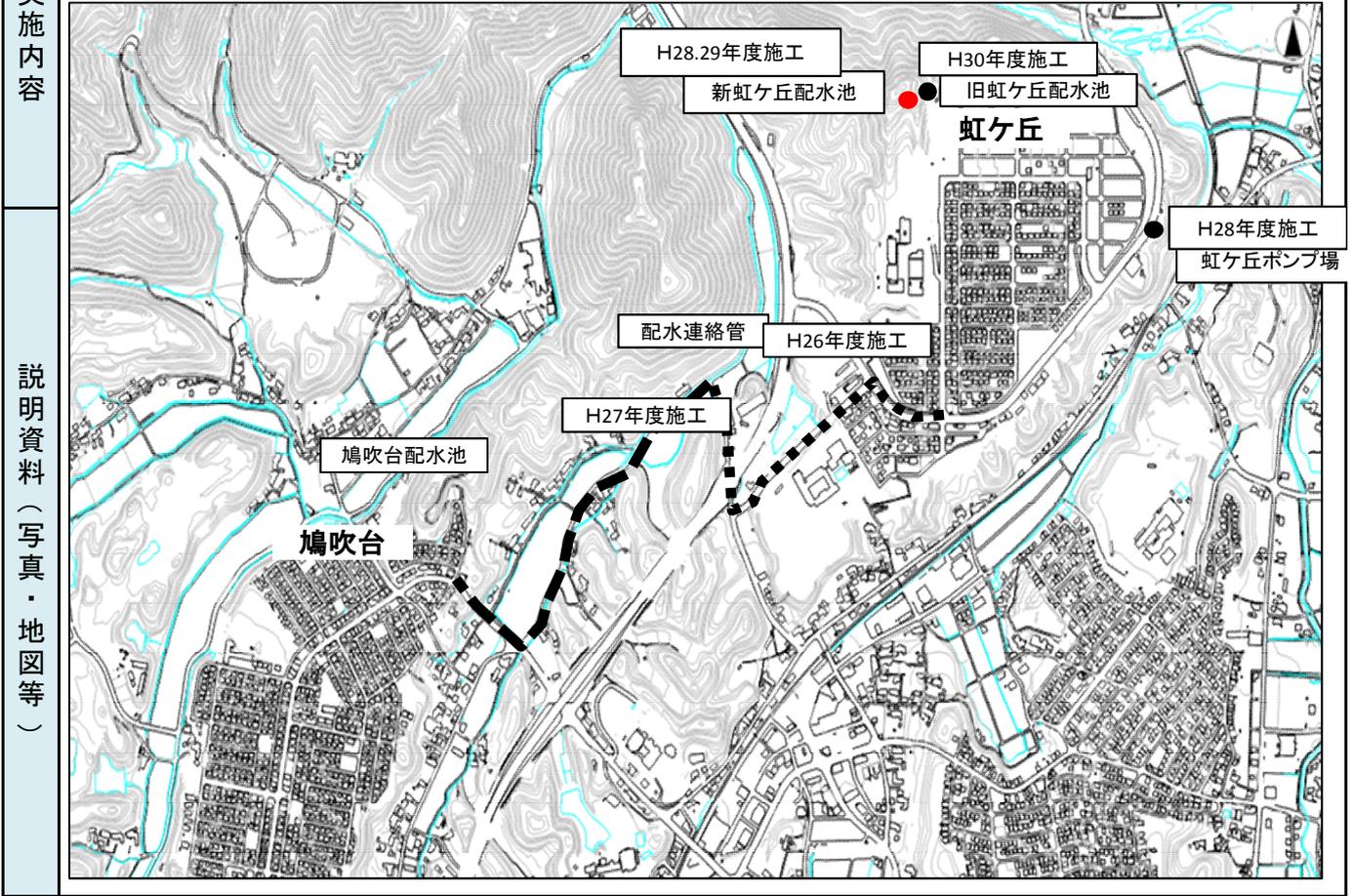
指標		達成状況	H27	H28	H29	H30	H31	H32
配水池耐震施設率	目標値		81.8%	81.8%	81.8%	81.8%	100%	
	結果		81.8%					
基幹管路耐震化布設延長	目標値		4,080m	5,891m	8,295m	10,740m	14,571m	16,391m
	結果		4,058m					
参考指標	H24可見市水道施設耐震化計画							

重点事業説明シート

重点方針	まちの安全づくり				所属	水道部 水道課						
総合計画	4	-	3	-	1	総合戦略	-	-	予算額	千円		
事業名	配水ブロック統廃合整備事業						会計	水道	款	項	目	
事業期間	終期あり	平成 26 年度 ~				平成 30 年度						

4年後に実現したい姿  
 可見市水道事業基本計画の見直しにより、さらなる配水ブロック統廃合の可能性を探り、水道水の安定した供給と維持管理費の低減を図ります。

実施内容  
 耐震性能が劣る配水池の配水ブロックを隣接する配水ブロックと統合するために、連絡管や配水池の整備を行います。これにより、南海トラフ地震等の大規模災害時における応急給水体制の強化を図ることができます。あわせて、配水池を集約することにより、中長年にわたる維持管理費が低減でき、水道事業の安定経営にも寄与します。



指標	達成状況	H27	H28	H29	H30	H31	H32
鳩吹台・虹ヶ丘配水ブロック統合	目標値				統合		
	結果						
	目標値						
	結果						

説明資料（写真・地図等）